

9月7日、県議補選

自民党政治を変えよう

日本共産党

先の参院選で自民党政治にノーの審判が下され、衆参とも自民・公明が過半数割れに。国いいなり、自民党中心の県政を続けていいのか、問われています。山中たい子は、自民党政治に代わる新しい政治を求める県民の願いに、しっかりこたえます。

「毎日」
7月28日付

「受け入れる
必要はない」
22%

消費税減税
「受け入れる
べきだ」
58%

今度ばかりは **山中たい子** を県政へ

党派をこえて、応援します



筑波学院大学名誉教授 **長田満江さん**
国政では衆・参両院で自公議員が少数に。今度は県政で、自民党議席を半減させる流れを作りましょう。今回は、その闘いの第一歩。山中たい子さんを全力で支援します。



新婦人つくば支部事務局長 **浅野洋子さん**
理不尽な事や曲がった事が嫌いなたい子さん。県政への鋭い分析力は更にパワーアップ！
自民党中心の県議会にベテランの彼女が必要です。みんなで再び県へ送り出しましょう。



福井大学名誉教授 **森 透さん**
福井に30年以上住み3年前につくば市に転居しましたが、茨城県も福井県と同じく保守王国の県ですね。
山中たい子さんには是非イバラキを変えるために頑張ってほしいと思います。



土浦民商副会長 **高橋 孝さん**
自公が過半数割れの今こそ、消費税減税とインボイスの廃止を実現するチャンスです。中小業者の生業と暮らしを守るために、山中たい子さんを、党派をこえて県政に送りましょう。



専業農家 **酒寄基男さん**
トランプ関税の交渉で車産業も大事ですが、農業も大事。
食料は、命に直結します。米不足に始まり農業が大きな岐路に立っている今、一刻も早い価格補償と所得補償の実現に期待します。

県政は

大型開発優先、県民に冷たい自民党県政
全国8位の財政力でくらし応援

常陸那珂港や霞ヶ浦導水、売れ残りの土地へ巨額の税金がつぎこまれる一方で、医療・福祉の指標は全国最低クラスの県政。
県議会でも約3分の2をしめる自民党があと押ししてきました。

山中たい子は村議・市議・県議34年、「住民こそ主人公」の立場で、つくばの願いを届けてきました。
全国8位の茨城県の財政力で、県民のくらしのちを支えます。（裏面政策参照）

国政は

自公が過半数割れ
消費税減税、東海第二原発廃炉、賃上げ・コメ増産へ全力あげます

山中たい子は、消費税増税や、東海第二原発再稼働など、国のひどい政治を許さないために、県民と力をあわせてきました。
参院選では、すべての野党が消費税減税を公約にかかげました。国民・県民の願いを前にすすめるために、全力をあげます。

県議時代の態度

消費税減税意見書

東海第二原発再稼働の是非を問う**県民投票**条例

「つくばに**県立高校**を」請願

山中たい子

賛成○

賛成○

紹介議員○

自民前県議

反対×

反対×

継続審査でボツに

全国8位の財政力

2023年度財政力指数の全国順位

- | | |
|-------|------|
| ①東京都 | ⑥埼玉県 |
| ②愛知県 | ⑦静岡県 |
| ③神奈川県 | ⑧茨城県 |
| ④千葉県 | ⑨福岡県 |
| ⑤大阪府 | ⑩栃木県 |

医療は全国最低クラス

人口10万人あたりの全国順位

医師数 46位
看護師・准看護師 43位
診療所数 46位

つくば市内（合併時）（現在）

県立高校 6校 → 3校

つくば市内生徒の6人に1人しか
県立高校に入学できない。

国いいなり県民負担増

●介護保険料（全県平均・月額）

現在 5609円
2018年 5339円
2000年 2393円 ↗

●後期高齢者医療保険料（1人あたり）

50070円 → 61235円 → 77805円
（2010年）（2018年）（現在）

大型開発を推進

過大な水計画、進捗4割
霞ヶ浦導水事業

県費851億円 → 1038億円

石炭灰を海に埋め立て
常陸那珂港建設

総事業費 6800億円

土地開発破たん処理

これまで 2451億円

山中たい子

全国8位・茨城県の
財政力で、あなたの
暮らしを支えます



子育て安心
3つのゼロ

県予算の1%でできます

小中学生の

給食費

市町村と
折半で 56億円

2歳まで全員

保育料

市町村と
折半で 45億円

18歳までの

国保税

あと25億円

つくば市に

県立高校を

●県立高校のエアコン代ゼロ

国が緊急支援をして

医療・介護を守る

●ケア労働者の待遇改善

中小企業を支援して

最低賃金
時給 1500円

減反・減産の自民党農政転換

農家へ 価格保障と
所得補償

緊急物価対策として

水道料金
引き下げ

●全世帯にお米券配布を

財源はあります

県予算

1兆2636億円

2025年一般会計当初予算

霞ヶ浦導水事業や常陸那珂港など
大型開発の見直しで財源つくる

パワハラをなくす、県民・職員の声をよく聞く県政を

再び県政で活躍できる

前県議

山中たい子

村議・市議・県議34年

つくばの願いとどける

市議時代から市民と学校関係者とともに運動して、特別支援学校が2007年につくばに新設・開校しました。

県議として、TX沿線地域の県有地を調査。市議と連携し、小中学校や児童クラブの早期実現の力になりました。

反戦・平和が原点

「核武装」はとんでもない

参政党女性参院議員の「核武装は安上がり」発言はとんでもありません。

山中たい子が、平和を求め、差別の潮流を排し、人権・ジェンダー平等の発展に頑張るその原点は、かつて兵士として、捨て石にされた沖縄戦から命からがら戻ってきた父親の存在です。

福島県小野町生まれ

原発再稼働ノー

福島原発事故のとき、南相馬市やいわき市に何度も通い、被災者聞き取り調査に参加。故郷も暮らしも奪う原発は動かしてはなりません。

つくばで唯一、東海第2原発の再稼働を問う県民投票条例に賛成。原発ゼロでぶれません。